

神経内科後期研修プログラム

I. 研修内容

【1年目（卒後3年目）】

臨床神経学 大阪赤十字病院神経内科にて専攻医	2ヶ月
大阪赤十字病院内科（各科選択）にて担当医（ローテ）	8ヶ月
大阪赤十字病院救急科にて担当医	2ヶ月

【2年目（卒後4年目）】

臨床神経学 大阪赤十字病院神経内科にて担当医（入院、外来）	12ヶ月
（うち地域医療+内科症例不足科の症例担当医5ヶ月）	
脳波筋電図 大阪赤十字病院神経内科で指導医のもとで研修	3ヶ月
神経放射線 大阪赤十字病院放射線科で指導医のもとで研修	3ヶ月
神経病理 大阪赤十字病院病理室で指導医のもとで研修	3ヶ月

【3年目（卒後5年目）】

臨床神経学 大阪赤十字病院神経内科にて担当医（入院、外来）もしくは 連携施設での研修	12ヶ月
---	------

【4年目（卒後6年目）】

大阪赤十字病院神経内科にて医員または、京都大学等関連大学院へ進学	12ヶ月
----------------------------------	------

【5年目（卒後7年目）】

神経学会専門医試験に合格し、神経内科専門医を取得	
大阪赤十字病院神経内科にて医員	12ヶ月
または京都大学大学院を受験し、大学院に帰学	
または京都大学関連病院にてさらなる臨床研修	

このプログラムは、日本内科学会、日本専門医機構、日本神経学会の推薦しているものに準拠したのですが、当院と連携施設内ですべてカバーできるように組んであります。日本内科学会専門医、日本神経学会専門医試験に合格することを目指したプログラムです。

受け入れ人数：1期あたり 3名まで